

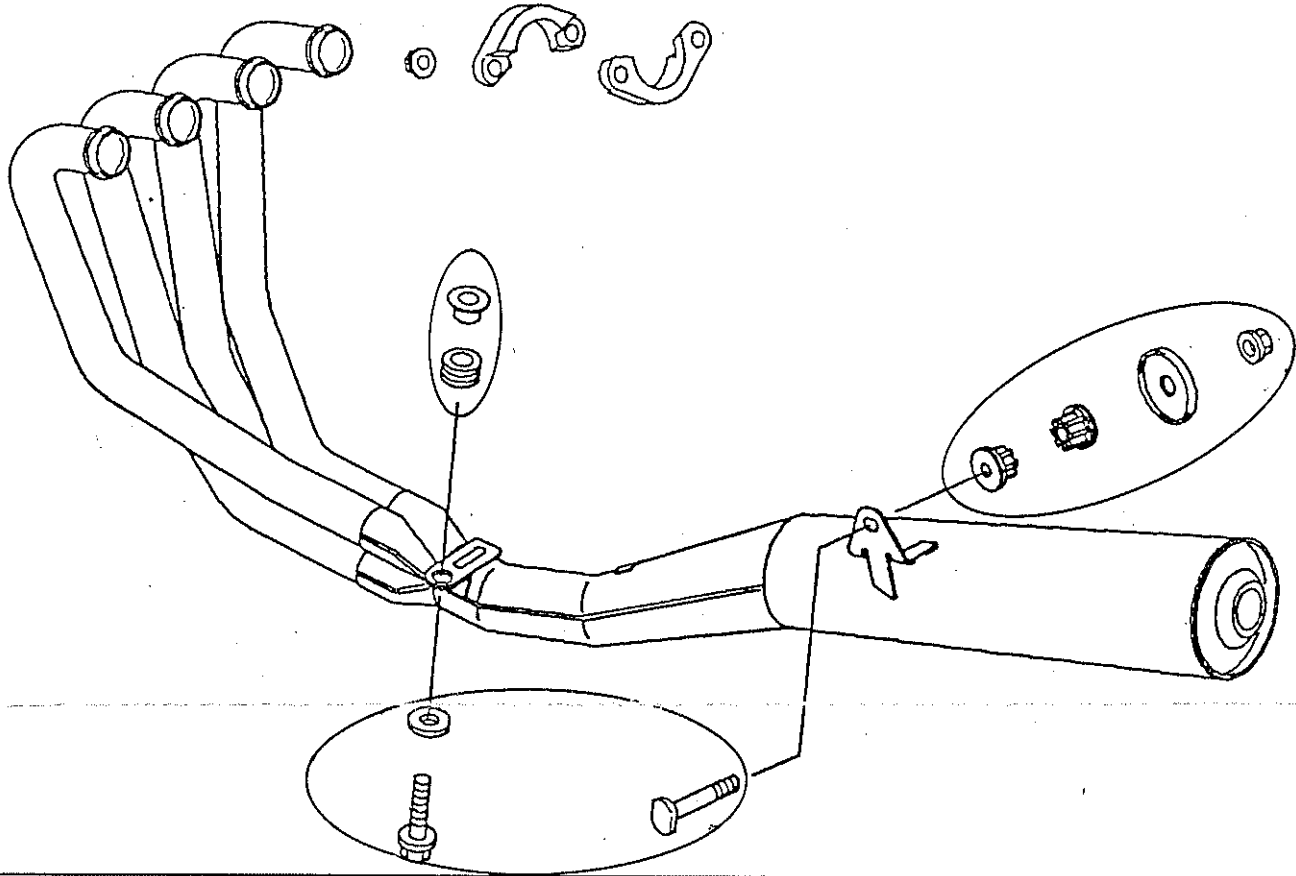
注意！—作業前に必ずお読み下さい。

- ◎本品は、'97タイプまでの車種に関しては、装着できません。必ず取り付け作業の前に年式を確認して下さい。
- ◎取り付け作業に関しては、設備の整ったバイクショップ 又は パーツショップに、作業依頼することをお勧めします。
- ◎取り付け作業者は、必ず取り付け説明の各項目 注意事項 部品構成を理解した上で、作業を進めて下さい。

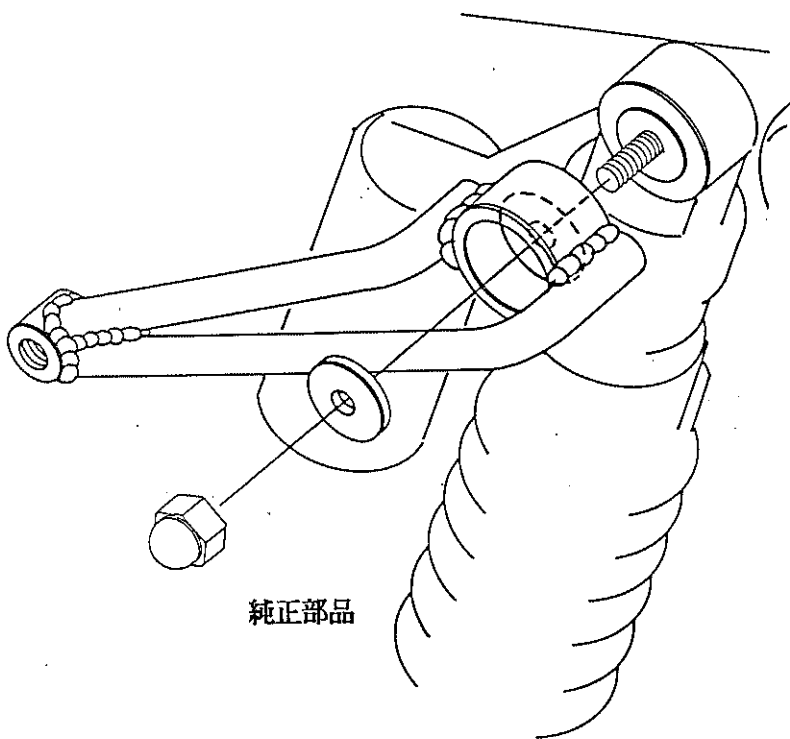
【1】 各部品 取り外し作業

●ノーマルマフラー（純正のエキパイフランジは、本体取り付けの際に使用します。）

●下図の囲み部分の各パーツは、使用しませんので大切に保管して下さい。

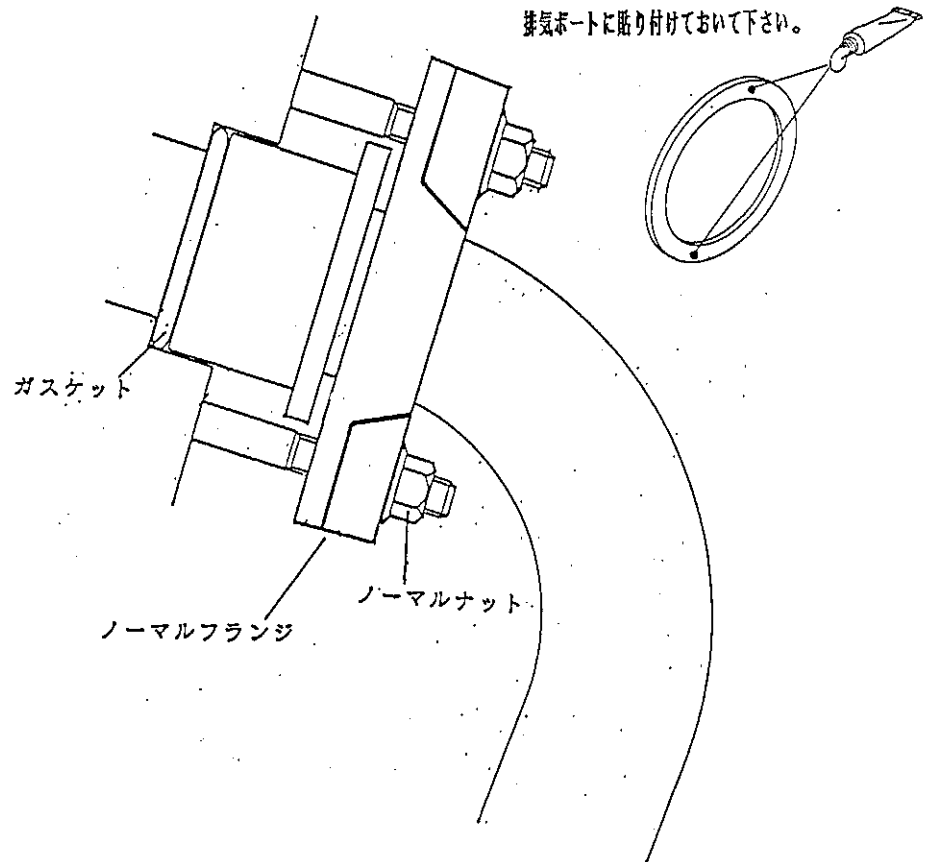


【2】サイレンサーステーブラケットの仮付け
(アルミマフラステー)



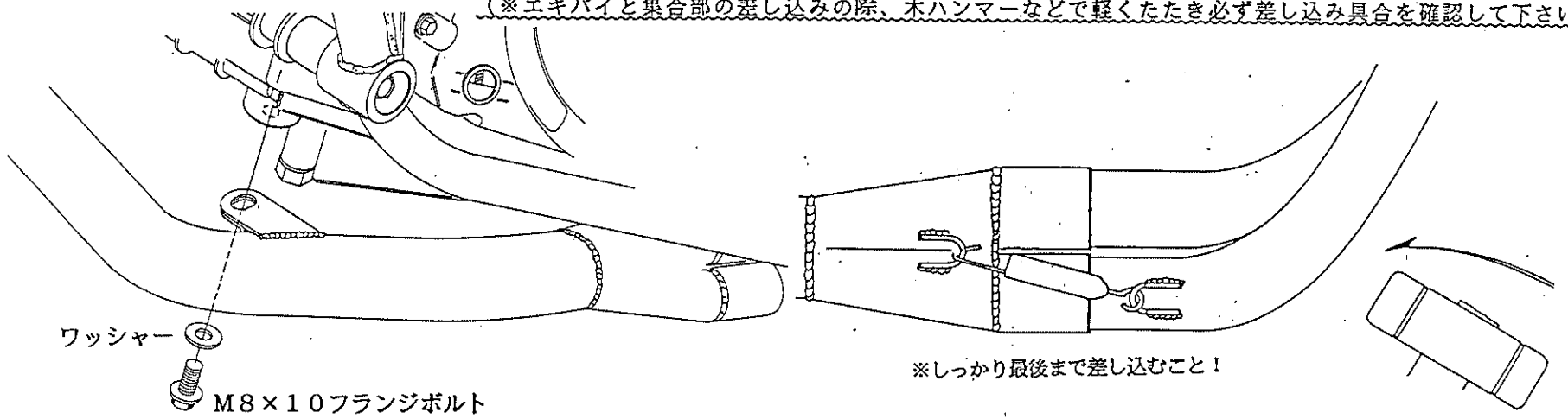
【3】エキパイガスケットを付属の新品の物と交換し、
各エキパイを純正フランジを使って、に仮止めします。

※あらかじめ、付属のシリコンを少量塗布し、
排気ポートに貼り付けておいて下さい。



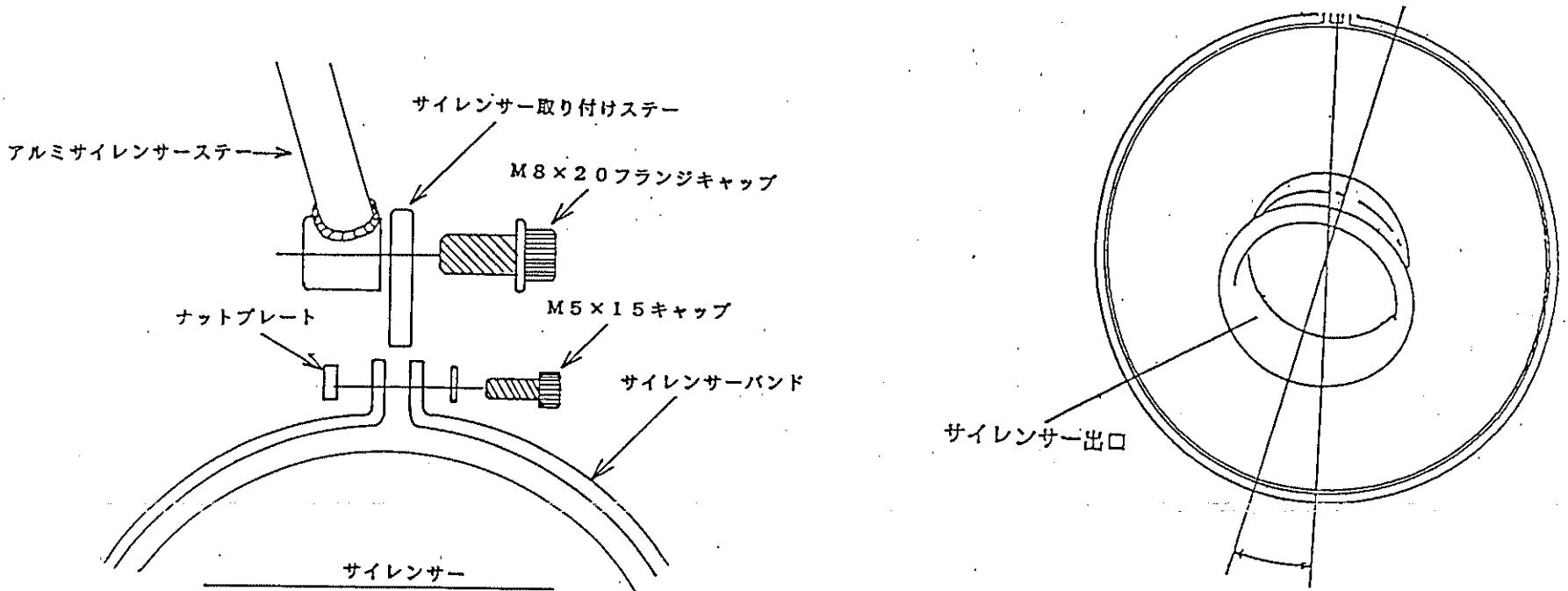
【4】 エキパイとテールパイプをしっかり差し込み、スプリング引きし、テールパイプステーを仮止めします。

(※エキパイと集合部の差し込みの際、木ハンマーなどで軽くたたき必ず差し込み具合を確認して下さい。)



【5】 サイレンサーの取り付け。

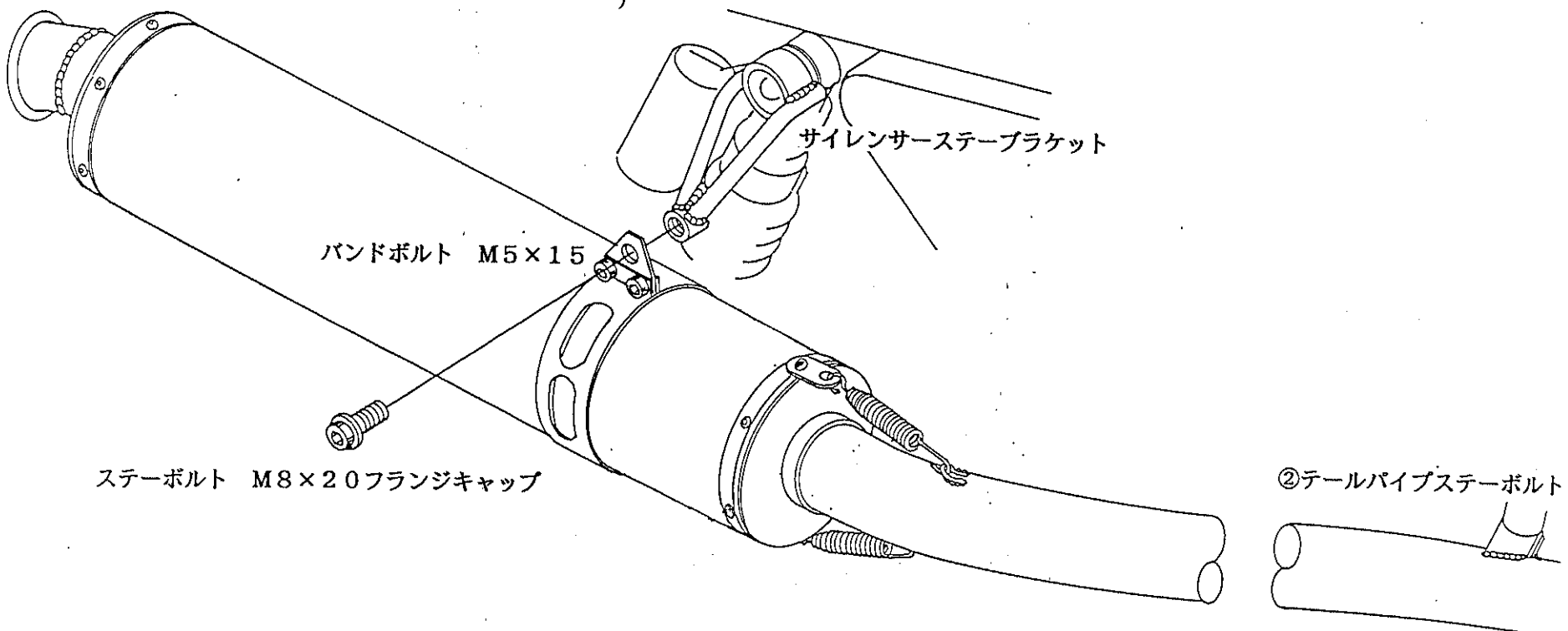
サイレンサー本体に、各付属パーツを仮組し、サイレンサーの排気出口方向を調整しながら、テールパイプに差し込みスプリング引きします。



【6】 各箇所 本締め作業《作業順》

- ①エキパイフランジナットを、各エキパイ均一に締め付けて下さい。
- ②テールパイプステーボルト (サイレンサーバンドを上下にスライドさせながら、テールパイプの上り角を調整しながら締めること)
- ③サイレンサーステーブラケット (アルミステー)
 - // ステーボルト
 - // バンドボルト
 - // フランジバンド

各パーツにストレスが、かからないように、調整しながらボルト類を締め付けて下さい。



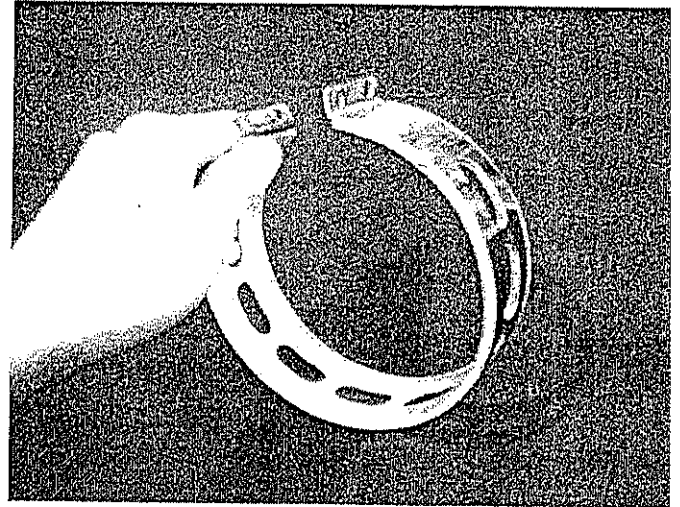
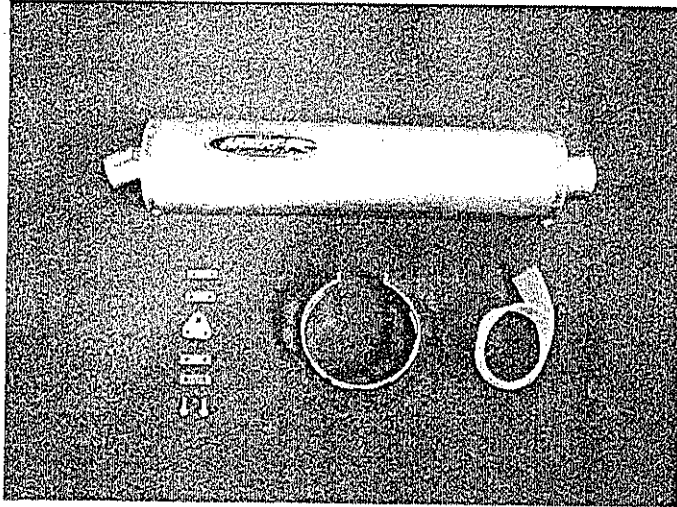
★以上で取り付けは完了です。最後に各部の干渉と、エンジンを始動させ、排気漏れチェックを必ず行って下さい。

製品に関するお問い合わせ先は、 ☎0722-57-7600 (株)日本ビート工業までどうぞ。

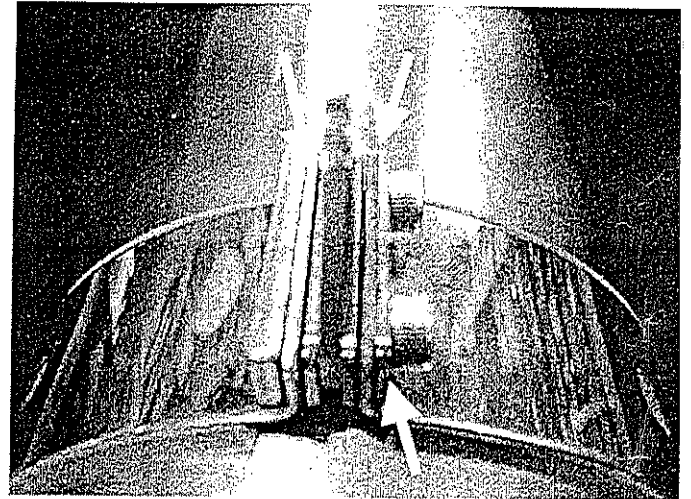
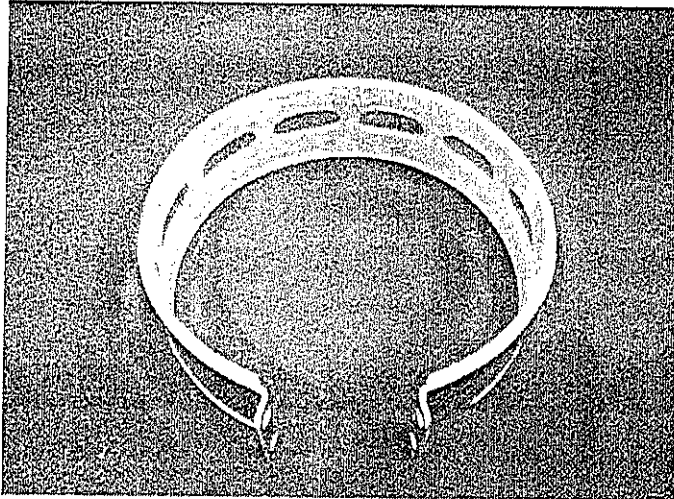
チタンサイレンサーの組み方

補足版

< 注意！ 作業前に必ずお読み下さい >



- ① まず、部品の確認をします。
- ② サイレンサーバンドの内側にバンドガasketを、穴位置を合わせながらはめていきます。



- ③ 写真のように、矢印の所に必ずプレートを入れて下さい。

